



「この度の地震により被災されました方々に、心からお見舞い申し上げます。」

この遊びの名前の由来。⇒ **あなたならできる!**

15年も前になります。アメリカ映画の中で、子どもが自分の進路に、どう踏み出しているのか悩み苦しんでいる場面がありました。台所にいる母親が背を向けたまま、「You can do it!」と肩を震わせ言ったのです。日本語に訳すなら「やっごらん! 自信を持って。心配ないよ、あなたならできるから、見てあげる。」になりますか。

園の生活の中でもしばしば、どうしていいのか悩んでいる子ども、今にも泣き出しそうな目で、いや涙を流している子どもを見かけます。その時、園の先生方はどうされますか? 「どうしたの? 大丈夫よ。心配いらないから、やっごらん。」と、温かく見守ってくれているはず。答えを与えず見守る事は、無視したりシカトすることではありません。(勘違いしている人もいますが) 実は、このような「自信をもたせる」言葉かけは、人間の成長には大変重要なのです。自主・独立、自分で考え判断して行動することの基礎となります。特に、現在の愛情過多な日本には必要な事です。

遊びの名前を「You can do it! あそび」にした理由はここにあります。



「色ドミノで遊ぶ園児」

この遊びの特長。⇒ **何回でも遊ぶ**

子どもたちは、まず、カードを自分の手や指を使って、バラバラにしたりハサミで切ったり、のりで貼ったり、ひもを通したり、かなづちで釘を打ったり、ねじで留めたりして、自分の遊ぶ材料を作ります。そしてその作品を使って遊びます。この楽しく遊ぶことが、知能や心を育てる事につながっているのです。一回きりの知能テストの練習では、なかなか本物にはなりません。何回も繰り返し遊ぶ事により、より効果的に確実に自分の身につくのです。

ご家庭の方へお願い。⇒ **一緒に遊ぼう**

子どもの作った作品です。持って帰る時に壊れたり、ちょっと傾いていたり、汚れて破れかけていたりするかもしれません。しかし、どうか「何よ、こんな汚らしい物を! 隣の~ちゃんの方が、きれいで上手よ。」と言ってゴミ箱に捨てないでください。自分の作った物は「宝物」です。特別おだてる必要はありませんが、壊れていたらその壊れた所を一緒に治し、その作品で何回でも共に遊んで欲しいのです。手や指を使って作る事、前頭前野を刺激して、意欲・集中力・考える力を育てることが、この「You can do it! あそび」の真のねらいなのです。 文責 知能工作 和田

大人の知能トレーニング

出題 和田 秀巳

「記号の体系を集中思考する」この知能因子は、数字などの記号を使って、論理的に組み立てて推理して 正しい一つの答えに到達するという能力です。

「問題」

() のなかの数字を1回使って、タテに足しても、ヨコに足しても、ナナメにたしても、答えが同じになるようにしてください。

①	②	③																											
<table border="1"> <tr><td>9</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td>6</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td>3</td></tr> </table>	9				6		5		3	<table border="1"> <tr><td>8</td><td></td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td>2</td></tr> </table>	8		6				4		2	<table border="1"> <tr><td></td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		9							
9																													
	6																												
5		3																											
8		6																											
4		2																											
	9																												

(2~10) までの数

(1~9) までの数

(3~11) までの数で21

今回は答えは省略